

## 行政評価調書

事務事業名	芸術文化活性化事業		評価初年度	平成 29 年度	
			担当部署名	水戸市市民協働部文化交流課	
実施主体	芸術文化活性化事業実行委員会		担当者名	安見（内線320）	
第6次総合計画上の施策項目			コード	事業の根拠法令等	
大項目	水戸ならではの歴史、自然を生かした魅力ある「みと」づくり	3	種類	1. 法令 2. 条例・規則 3. 要項	
中項目	歴史、文化の継承と振興	1		4. 計画等 5. 特になし 5	
小項目	芸術・文化の振興	2		名称	

### 1 事業の概要、目標

①事業の開始時期	H19 年度	②事業の完了予定の有無（有/無）	無	年度
③事業の概要 （概要）本事業は、水戸市の文化芸術の発信拠点である水戸芸術館をメイン会場とし、質の高い芸術事業を実施する事業である。継続的に実施することより、市民が芸術を鑑賞し、参加し、あるいは創造する主体となることを身近に感じられるような環境づくりを目指している。 また、東日本大震災により、市民が受けたストレスを、芸術の持つ寛容性、感受性の創造、他者との共感といった作用に触れることで、生きる喜びや希望、心の安らぎへと転換させていく「精神的復興」を担っている。 平成26年度 オペラ「銀のロバ」、こども・こらぼ・らぼ2014、sweet&swing楽しいジャズコンサート 平成27年度 ベルリンフィルの名手とベルリンと水戸の子どもたちの交流コンサート、青木FUKIドラマティックコンサート 平成28年度 こども・こらぼ・らぼ2016 平成29年度 青木FUKIドラマティックコンサート （主催）芸術文化活性化事業実行委員会（市補助金）				
ア【対象】誰を（何を）対象に	市民		対象者（平成29年4月1日）	約27万人
イ【理想像】どのような状態にしたいのか。 芸術文化活性化事業を通して、質の高い芸術を身近に感じる機会の提供に努めながら、芸術文化に親しむ市民の増加を推進する。				
⑤成果指標（市民の視点による目的の成果を示す指標。理想像を数値化したもの。）				
成果指標 1				
指標	イベント来場者数	説明	各年度におけるイベントの来場者数	
成果指標 2				
指標		説明		
⑥手段 【手段】どのような手法により実施するのか。 実行委員会が水戸芸術館など市内の文化施設で各種イベントを開催し、市民が興味を持ったプログラムへ参加する。専門家の意見を受けて事業計画を策定しており、手段が適切である。				
⑦必要性 【必要性】どうして必要なのか。 世界に誇れる芸術・文化の発信拠点である水戸芸術館など市内の文化施設を会場とし、市民の皆様は質の高い芸術を気軽に楽しむことのできる機会を提供することで、次世代を担う子どもたちをはじめ、芸術を楽しむ素養を育み、豊かな感性や表現力の醸成につながることから、必要性が大きい。				
⑧有効性 【有効性】どうして有効なのか。 毎年趣向を凝らしたイベントを開催しており、こども・こらぼ・らぼの事業についてはリピーターも増加しており、イベントへの関心が高まっている。参加者の声もイベントの継続を求める声が増加していることから有効である。				
⑨類似事業（民間における類似事業、市が実施している類似事業） 類似事業なし				
⑩他の主体が実施した場合の効率性についての考察（市直営⇒民間・NPO、実行委員会⇒市直営、民間・NPO） 芸術文化活性化事業は、水戸市の芸術文化の発信拠点である水戸芸術館を主会場として、質の高い芸術事業を実施しており、美術・音楽・演劇等の個別イベントを開催していることから、学識経験者などの専門家で構成された芸術文化活性化事業実行委員会による開催が最も効率的である。				

2 成果指標（事務事業の実績）

指標名	成果指標 1 イベント来場者数（人）			成果指標 2		
	目標	実績	達成率(%)	目標	実績	達成率(%)
26 年度	未設定	1,557	—			
27 年度	700	685	97.9			
28 年度	300	811	270.3			
29 年度	300					
30 年度	300					
①目標値の根拠	実施会場の収容数			課内方針		
②数値で表せない効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災からの「心の復興」の実現</li> <li>・市民の意識高揚</li> </ul>					

※目標年度の数値は、必ずしも市の方針として決定したものが記されているわけではありません。

3 行政コストの推移（補助事業の場合は、内訳を別紙1で作成すること。）

	①行政コスト（千円）				②単位当たりの行政コスト （①行政コスト／成果指標1）（円）
	財源内訳（千円）		支出内訳（千円）		
H 26 決算	国県支出金	2,043	旅費		1,312.14
	市債		報償費		
	その他		需用費		
	一般財源		役務費		
			委託料		
			使用料・賃借料		
	2,043		その他	2,043	
H 27 決算	国県支出金	1,400	旅費		3,458.39
	市債		報償費		
	その他		需用費		
	一般財源	969	役務費		
			委託料		
			使用料・賃借料		
	2,369		その他	2,369	
H 28 決算	国県支出金	1,093	旅費		1,483.35
	市債		報償費		
	その他		需用費		
	一般財源	110	役務費		
			委託料		
			使用料・賃借料		
	1,203		その他	1,203	
H 29 予算	国県支出金		旅費		
	市債		報償費		
	その他		需用費		
	一般財源	450	役務費		
			委託料		
			使用料・賃借料		
	450		その他	450	

③コスト削減の取組

--

4 1年目評価

(1) 1次評価（内部評価） ※各担当課による評価

ア 評価シート

該当する場合は、○を付けること。

必要性		各項目1点とする。ただし、①は無条件で4点とする。	評価調書の確認箇所	理由等所見欄
		①法令により市が実施することが義務付けられている事業又は市民の生命・財産を守るため、市が実施することが必要不可欠な事業である。	・事業の根拠法令等 ・1-④事業の目的 ・1-⑦必要性	
		②「①」に該当しないが、法令により実施することを期待されている事業又は条例により実施することとされている事業である。	・事業の根拠法令等 ・1-④事業の目的 ・1-⑦必要性	
		③対象者の基本的な生活の維持・確保に必要な事業又は行政内部の管理上必要な事業である。	・1-④事業の目的 ・1-⑦必要性	
○		④対象者のニーズが高い事業である。	・1-⑦必要性	イベント来場者の満足度は高く、対象者のニーズは高い。
○		⑤民間、NPO等に類似事業はない。	・1-⑨類似事業	低額な料金での入場・来場を実現しており、事業内容からもこのような類似事業はない。
合計			評価結果	B
2	点			
有効性		各項目1点とする。ただし、①は無条件で4点とする。	評価調書の確認箇所	理由等所見欄
		①成果指標の目標値が最大値となっており、かつ、実績が目標値に達している。	・2-成果指標	
○		②市民生活上又は行政内部の管理上有効である。	・1-⑧有効性 ・2-成果指標	市民の主体的な芸術文化活動を促進するために、イベントの継続が有効である。
		③成果指標の実績が目標に達している。	・2-成果指標	
○		④対象者のうち、実際にサービスを受ける者が、特定の者に偏っていない。	・1-④事業の目的	全市民を対象にしたイベントである。
○		⑤事業の目的を達成するための手段が適切である。	・1-⑥手段 ・別紙2 イベント詳細シート	専門家の意見を受けて事業計画を策定しており、手段が適切である。
合計			評価結果	A
3	点			
効率性		各項目1点とする。ただし、①は無条件で4点とする。	評価調書の確認箇所	理由等所見欄
		①効率性向上の余地はない。	・3-①行政コスト ・別紙1 事業費内訳	
		②コスト削減への取組を実施している。	・3-③コスト削減の取組	
○		③他の主体が実施するよりも効率的である。	・1-⑩他の主体が実施した場合の効率性についての考察	芸術文化活性化事業実行委員会により水戸芸術館を主会場として、質の高い芸術事業を低額な料金で実施できている。
○		④市の事務事業で類似したものはなく、他の事業と統合することは難しい。	・1-⑨類似事業	類似事業がない。
○		⑤成果指標の単位当たりの行政コストは前年度より低くなっている。	・3-②単位当たりの行政コスト	来場者1人当たりの行政コストは前年度より低くなっている。
合計			評価結果	A
3	点			

事務事業の評価

イ 評価結果

①今後の方向性	1	⇒ うち「見直しの上で継続」の場合の今後の方針
方向性		
1 現状のまま継続		
2 見直しの上で継続		
	ア	主体を代える（実施主体を代える）
	イ	手段を改善する（実施の手段を代える）
	ウ	効率化を図る（単位当たりのコストを下げる）
	エ	簡素化する（規模を縮小する）
	オ	統合する（類似事業を統合する）
3 休止，廃止		
②課題と解決方法（「見直しの上継続」及び「休止，廃止」の場合，記入する。）		

(2) 2次評価(外部評価) ※ 行政評価委員会による評価  
委員会による意見

今後の方向性	
評価する点，改善すべき点	

(3) 3次評価(総合評価) ※ 行政改革推進本部による評価

今後の方向性	
--------	--

5 1年目改善目標（1年目評価の方向性が「見直しの上で継続」又は「休止，廃止」の場合に記入する。）

改善目標 （又は休止，廃止の方向性）	
-----------------------	--

6 2年目評価(進行管理)

(1) 1次評価(内部評価)

○見直しの状況など事務事業の現況
------------------

(2) 2次評価(外部評価)

今後の方向性	
○特記事項 (行政評価委員会からの指摘事項など)	

(3) 3次評価(総合評価)

今後の方向性	
○特記事項 (行政改革推進本部からの指示事項など)	

7 2年目改善目標 (2年目評価で見直しを指摘された場合に記入)

改善目標 (又は休止、廃止の方向性)	
-----------------------	--

8 3年目評価(進行管理)

(1) 1次評価 (内部評価)

○見直しの状況など事務事業の現況
------------------

(2) 2次評価(外部評価)

今後の方向性	
○特記事項 (行政評価委員会からの指摘事項など)	

(3) 3次評価(総合評価)

今後の方向性	
○特記事項 (行政改革推進本部からの指示事項など)	

9 3年目改善目標 (3年目評価で見直しを指摘された場合に記入)

改善目標 (又は休止、廃止の方向性)	
-----------------------	--

## (別紙1-②)事業費内訳(補助事業)

## (収入)

科目	金額(円)				増減(28-27年度)	増減理由
	26年度決算	27年度決算	28年度決算	29年度予算		
1 補助金	2,042,998	2,368,661	1,203,683	450,000	-1,164,978	事業内容による補助金変動のため
2 寄附						
3 イベント協賛						
4 参加費						
5 商品売上	1,645,233	1,199,500	431,800	390,000	-767,700	入場料収入が減少したため
6 諸収入	153,654	90	7	1,000	-83	
7 負担金	494,646		707,013		707,013	共催者負担額を計上
合計	4,336,531	3,568,251	2,342,503	841,000	-1,225,748	

## (支出)

科目	金額(円)				増減(28-27年度)	増減理由
	26年度決算	27年度決算	28年度決算	29年度予算		
1 旅費						
特別旅費						
2 報償費	35,000	35,000	28,000	42,000	-7,000	
謝礼金等	35,000	35,000	28,000	42,000	-7,000	
3 需用費	2,092		400		400	
消耗品費	1,000		400		400	
食糧費	1,092					
4 役務費	2,828		3,290	10,000	3,290	
通信運搬費	1,208		2,750	6,000	2,750	
手数料	1,620		540	4,000	540	
5 委託料						
6 使用料及び賃借料						
7 その他	4,296,611	3,533,251	2,310,813	789,000	-1,222,438	
事業費	4,296,611	3,533,251	2,310,813	789,000	-1,222,438	事業内容の変動のため
合計	4,336,531	3,568,251	2,342,503	841,000	-1,225,748	

## (収支)

	金額(円)			
	26年度決算	27年度決算	28年度決算	29年度予算
合計				

(別紙2) イベント詳細シート

イベント名 芸術文化活性化事業

(実施主体等の関与の状況)

実施主体等	関与の形態	具体的な役割
芸術文化活性化事業実行委員会 公益財団法人水戸市芸術振興財団 水戸市	主催	本部, 事業運営, 広報

(イベント当日の運営に係る職員) ※ 平成28年度実績 (開催日: 8月20日, 21日)

市職員	人数	主な業務
水戸市芸術振興財団	2人程度 59人程度	記録, 広報 会場設営, 企画運営
計	61人程度	

(イベント開催までのスケジュール) ※ 平成28年度実績

年月	内容
平成28年7月	第1回芸術文化活性化事業実行委員会 (顔合わせ, スケジュール確認, 役割分担確認等)
平成28年8月	こども・こらぼ・らぼ2016実施
平成29年2月	こども・こらぼ・らぼ2016記録集完成
平成29年3月	平成28年度第2回芸術文化活性化事業実行委員会

(これまでの開催実績)

年月日	事業名	会場名	参加者数 (人) (A)	係員数 (人) (B)	総数 (人) (A+B)
平成24年7月10日	「イベント・フェスティバル」	水戸芸術館	267	22	289
平成24年7月21日	オペラ「ピノキオ」	水戸芸術館	521	24	545
平成24年8月18日～19日	こども・こらぼ・らぼ2012	水戸芸術館	430	63	493
平成25年9月14日	ワルター・アカター フルーツ・コンサート	水戸芸術館	477	22	499
平成25年10月20日	「スロウ音楽で楽しむ三匹のオオカミ」	水戸芸術館	521	24	545
平成25年11月17日	sweet&swing楽しいジャズコンサート	水戸芸術館	433	22	455
平成26年6月14日	オペラ「銀のロバ」	水戸芸術館	317	24	341
平成26年8月9日～10日	こども・こらぼ・らぼ2014	水戸芸術館	648	63	711
平成27年1月31日	sweet&swing楽しいジャズコンサート	水戸芸術館	592	22	614
平成27年7月19日	「スロウ音楽で楽しむ三匹のオオカミ」	水戸芸術館	442	22	464
平成27年9月5日	音楽FUKIドラマティックコンサート 徳川ミュージアム	徳川ミュージアム	243	17	260
平成28年8月20日～21日	こども・こらぼ・らぼ2016	水戸芸術館	811	61	872

※ 係員数には、イベント当日の運営に係る職員 (市職員, 実行委員会, 委託会社職員, ボランティア等) を含めてください。

(他市町村における類似イベントの実施状況)

市町村名	実施主体	イベント名	実施年度	参加者数 (人)	係員数 (人)	総数 (人)	事業費 (千円)	備考
						0		
						0		
						0		
						0		

※係員数には、イベント当日の運営に係る人数（市町村職員、実行委員会、委託会社職員、ボランティア等）を記入してください。

(参加者へのアンケートの実施)

アンケート	有
	無

※ 有の場合は、アンケート結果を添付願います。